

流域1万人だより 101～110

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

101. 朝倉町JA朝倉中央支所(朝倉町大福校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.02.18)
102. 福田公民館(甘木市福田校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.02.23)
103. 蜷城公民館(甘木市蜷城校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.02.27)
104. 三奈木公民館(甘木市三奈木校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.03.02)
105. 小国町杖立温泉会館(杖立温泉地区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.03.18)
106. 小国町室原公民館(室原地区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.03.18)
107. 柳川市公民館(柳川市) (2005.06.10)
108. 天瀬町出口班長さんと天瀬地域代表者 2005.06.14)
109. 久留米市城島町城島総合支所 (2005.06.20)
110. 北部コミュニティセンター(日田市大山町北部地区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」 (2005.07.04)

流域1万人だより VOL. 101

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年2月18日に朝倉町 JA 朝倉中央支所(朝倉町大福校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、
住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名	朝倉町
-----	-----

1. 代表者懇談会
- ② 住民懇談会

出席者	
国	6名
県	1名
町	2名
住民	8名

主な意見

【治水対策について】

☆S28 災害時には、10日間雨が降り続いた。

☆河岸の木々や土砂が堆積してできた中州等の影響で、昔に比べると水が流れにくくなり、洪水も起こりやすくなっているのではないかと心配してしまう。

☆浸水すると想定される地域がわからないので、避難する場所もわからない。住民を水害から守るためにもハザードマップを作成して周知することは必要だ。

【河川利用について】

☆朝倉町には水辺公園がない。もっと河川敷を有効に利用することを考えてほしい。

☆河川敷を久留米のようにゴルフ場にしたらきれいになるし、多くの利用者も訪れるのではないかな。

☆現状では川に行きたくてもいけない。草木が生い茂ってしまい、水際まで行けないし釣りもできない。

☆朝倉は、筑後川で一番汚い所ではないか。

☆今の親は、川で遊んだ経験が無いので、子どもにも川で遊ぶことが危ないとしか教えない。

☆水際まで近寄れないので、火事になった時に消防車が給水を行うことができない。

【環境整備について】

☆エビ・カマツカ・ギョウギョウ・シマドジョウ・ヒラクチ等がいなくなった。

☆川に石がなくなり、魚の生息しやすい環境がなくなってしまった。

☆昔は、釣った魚を食べていたが、今では食べられない。

【河川管理について】

☆木があるために、ゴミが引っかけり川が汚く見える。草木の伐採等を行って子どもが遊べるような環境整備を行って欲しい。

☆佐賀に行く時に堤防道路を利用するが、久留米で渋滞してしまうため、堤防道路の拡幅、車線の増加等を行い、渋滞緩和対策をして欲しい。

☆ゴミ(自転車、ソファー等)が捨てられるので、どうにかして欲しい。除草の回数の増加もお願いしたい。

住民懇談会の様子



流域1万人だより VOL. 102

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年2月23日に福田公民館(甘木市福田校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、
16名の住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名	甘木市
-----	-----

1. 代表者懇談会
- ② 住民懇談会

出席者	
国	12名
県	2名
市	1名
住民	16名

主な意見

【治水について】

☆佐田川に井堰があるが、我々は十分な農業用水があれば撤去しても良いと考えている。しかし、井堰を撤去しなければならない理由は明確にしてほしい。

【河川利用について】

- ☆川に入りたくても入れる場所がない。階段(佐田川3.5km付近)を整備してくれて良かったと思う。
- ☆子供の時はプールがないので、川に行って泳ぎ、魚をとっていた。また、佐田川でも水を飲んでた。しかし、今は川にも入れず魚も減ってしまった。
- ☆入龍神社～金の手堰の間に桜の木を植えて欲しい。桜を植える許可をもらえれば、地域で有志を募って桜の木を植えたい。
- ☆川で遊んで川で育った。今の子どもはプールがあるので川では泳がない。子どもたちを川に呼び戻すためにも泳ぎ遊べるような整備を行って欲しい。

【河川環境について】

- ☆昔、七夕の日は、太陽の出る前に女の子が佐田川で髪を洗うと綺麗になると言われていた。きれいな親しみやすい川を作って欲しい。
- ☆去年の市報に汚染の数値が載ったが、鳩胸住宅団地からの排水は数値が高く市に計測して欲しいと要望。その結果、国の基準値の数倍近くあった。数値だけでなく対策も行なってほしい。
- ☆二又川が汚染されているので、井戸水の検査をして欲しい。
- ☆佐田川で良く泳ぎ水も飲んでた。ウグイ(イダ)ヤマトリガニ・エビなどを捕まえていたがもういなくなった。
- ☆ホテルのいる川づくりを行って欲しい。学生時代は、ホテルかごを作って筑後川のホテルを採取し航空便で送っていた。

【河川管理について】

- ☆小田橋上流の階段(3k800右岸)付近は、堤防道路がたいへん狭く車が転落したことがあるので整備して欲しい。
- ☆昔は、河川に家畜の放牧をしており除草をする必要がなかった。

住民懇談会の様子



流域1万人だより VOL. 103

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年2月27日に蜷城公民館(甘木市蜷城校区)にて
「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、
26名の住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名	甘木市
1.	代表者懇談会
②	住民懇談会
出席者	
国	7名
県	2名
市	1名
住民	26名

主な意見

【昔の筑後川の思い出】

☆昔は、筑後川水上駅伝があったが、いつのまにかなくなった。駅伝は原鶴から行い、深い所は泳いで、浅い所は走っていた。また、日田から大川までイカダが流れていた。人が筑後川に親しめるような取組みをして欲しい。

【昭和28年水害について】

☆S28 災害で朝倉付近は、堤防決壊によって被害を受けた。人・田畑・家屋に被害を受け、その後ダム建設によってあまり大きい災害は起こっていない。

【治水対策について】

☆川の歴史を見ると、大体50年スパンで災害が起こっている。
☆両築橋付近は砂が堆積、朝羽大橋付近は木が茂っている。河川の中の手入れを行わないと不安である
☆水門も年に1～2回閉めている。現地で操作しているが、遠隔操作はできないものか。
☆昔と比べると排水路が整備され、流速が速くなり、家も多くなって地下浸透が減少している。排水ポンプを設置するなどの対策を行ってほしい。
☆両築橋付近・恵利堰は砂が堆積しているので浚渫して欲しい。

【環境整備について】

☆今は川が汚いが、原因は生活排水だと思う。水質検査を行いその結果を公表し、川の水をきれいにして欲しい。

【河川利用について】

☆両築橋付近で草競馬・グライダー等を行っていた。またイカダ流し・エビ、オロノコ(ハゼ)釣りなど行った。
☆寺内ダムのある佐田川においては、維持流量が堰で取水されてしまうので、小田橋付近では水が少なくなる。将来的に維持流量が増加したとしても、下流で取水調整を行わないと何にもならない。水質・魚等に影響があるので調整が不可欠だ。
☆非灌漑期は水が少なくて困る。水量が増えても堰で水が取られたら同じだ。
☆川に近づけるようにして欲しい。今は草が生い茂りマムシも生息している。

【河川管理について】

☆大城橋・恵利堰付近は、堤防道路が狭いので拡幅して欲しい。
☆筑後川の堤防道路は地域に密着しているので、より便利により安全に整備してほしい。
☆桂川でボランティア清掃をして川をきれいにしようがんばっている。地域も努力しているので、河川管理者も協力して欲しい。

住民懇談会の様子



流域1万人だより VOL. 104

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年3月2日に三奈木公民館(甘木市三奈木校区)にて

「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、

41名の住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名	甘木市
1.	代表者懇談会
②	住民懇談会
出席者	
国	11名
県	1名
市	1名
住民	41名

主な意見

【昔の筑後川の思い出】

- ☆昔、久留米で手長エビを釣っていた。最近は貴重なサヨリが絶滅した。
- ☆小学校時代は、遠足やスケッチ大会などで佐田川にきていた。当時のきれいな川が忘れられない。当時の石があり、水がきれいな佐田川に戻して欲しい。
- ☆昔は、ウナギ・カニ・フナ・ドンコ等が採れていた。魚がいなくなった理由として、ひとつは農薬があると思う。

【昭和28年水害について】

- ☆昔久留米に住んでいてS28年を経験した。水より恐ろしいものはない。あつという間に水はくる。

【河川利用について】

- ☆小石原ダムを造ると聞いているが、今はダムを作る時代ではない。水を浄化する方法の検討し、緑の豊富な山を造るべきだ
- ☆ダムができる以前は、水を自由に利用する事ができたが、ダムができて地域にプラスになることが少なかったのが残念だ。
- ☆佐田川の堰は文化財として貴重なものであるので撤去しないで欲しい。
- ☆河川が整備されて生活の不安は解消されたが、楽しさが減少してきた。
- ☆今後できるだけ子供も大人も川に入って遊べるような自然に近い河川整備をして欲しい。

【環境整備について】

- ☆石の裏にいるカゲロウの幼虫を捕まえてハヤを釣っていた。最近カゲロウの幼虫は少なくなった。
- ☆河川改修時にコンクリートを使用するのを止めて欲しい。自然石だと凹凸があるので、流速が遅くなる。自然の石で護岸工事を行えば魚も住めるので自然環境の改善になる。佐田川の整備は自然に配慮して行ってほしい。
- ☆昔、佐田川にウナギ・ナマズ・ギョウギョウがいた。魚を養殖しているところから魚を購入して放流すれば良いのではないかと。
- ☆川遊びは魚がいないと始まらない。魚のいる川にするためには、水をきれいにする必要がある。
- ☆ある程度水位が保てれば、魚が住めるのではないかと思う。川に水が流れない時があるので、ある程度水量を確保して欲しい。

【河川管理について】

- ☆筑後川をきれいにするには、支川をきれいにする必要があるという考えのもと、支川の荷原川にはヨシが沢山生えているので、部落で伐採して燃やす計画をしている。

【その他】

- ☆今回の会議は良い試みだと思う。整備計画の情報提供をもっと行う事が大事だ。

住民懇談会の様子



流域 1万人だより VOL. 105

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年3月18日(金)に小国町杖立温泉会館(杖立温泉地区)にて「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、16名の住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名 小国町杖立地区

1. 代表者懇談会

② 住民懇談会

出席者

国	5
県	0
町	3
住民	16

主な意見

【昔の筑後川・ダム周辺の思い出】

☆昔は川で泳いだり、飛び込んだり、のんびりする等、遊びの全てだった。
☆昔の川は、魚、石、植物があり何より川がきれいだった。今はその風景が全くなくなってしまった。
☆S33年の工事から48年ダムが完成するまでに蛸がずいぶん多かった。観光バスが来るぐらい多かった。

【治水対策・周辺整備について】

☆杖立川にバイパスを設けてくれれば水の調節がしやすくなり、洪水がなくなるのではないかと。
☆杖立地区上流には、数本の河川合流点がある。そこに、河川水位計を設置し公開してほしい。そうすれば早めに、川の状況がわかり避難が可能となる。
☆遊覧船の発着場をつくってほしい。
☆杖立川でカヌー大会が開催できるように、沈み橋から両国橋までの区間を河道整備してもらいたい。

【環境対策について】

☆昔の河には鮎やワカサギがたくさん生息していた。今は相当少なくなったがブラックバスが原因ではないかと。
☆浄化作用のある植物を植樹してほしい。
☆ダム湖内の赤潮、青湖原因はいまだにはっきりしないが、全力を持って究明して頂きたい。

【観光について】

☆耶馬溪ダム湖にある噴水を杖立川の河川区域内に設置してほしい。観光的にも効果がありそうだし、子供も遊びの場として利用できる。
☆松原ダム管理支所前にある電光掲示板にて杖立地区のPRを流してほしい。
☆ダム湖内又は杖立川内を船で遊覧させたい。
☆国土交通省と杖立地区で「森と湖の祭典」のようなイベント実施したい。

【その他】

☆ダムの恩恵をうけているのは、下流ばかりで上流の杖立地区は受けていない。
☆河川区域内に建造物を建てようにも規制があり出来ない。そのような規制があっても川はきれいになっていないのだから、設置をさせてほしい。
☆貫見地区よりダム湖に降りられる坂路があるが、昔は使用がきびしかった。しかし、今は緩和され利用がしやすくなってよい。
☆河川内及びダム湖の流木で流木展覧会を実施したい。

懇談会の写真



流域 1 万人だより VOL. 106

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平水17年3月18日(金)に小国町室原公民館(室原地区)にて「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、20名の住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名	小国町室原地区		
1. 代表者懇談会			
② 住民懇談会			
出席者			
国			5
県			0
町			3
住民			20

主な意見

【昔の筑後川・ダム周辺の思い出】

☆昔の河川は、降口、乗入口があり、親密だったが、今はダムが出来、河川に寄りづらくなってしまった。
 ☆昔は、川に降り魚を獲ったり、泳いだりと、よく川で遊んでいた。
 ☆ダムが出来るまでは、筏を川に流す風景がよく見られていた。

【治水対策・周辺整備について】

☆室原地区では、河川に降りる道路もない。それよりも困るのが周辺に道路がないため道路を整備して頂きたい。
 ☆災害時等、大型車両が通行可能な道路の整備が必要である。
 ☆室原地区では、地滑りが大きな地区の問題である。現在、調査や解決策の検討を実施しているようだが、出来るだけ早く効果的な対策をしてほしい。
 ☆樹林帯整備を早く実施して頂きたい。

【環境対策について】

☆近年のブラックバスの増加により、小魚等の数が減った。対策をとってほしい。
 ☆ブラックバス以外の外来種も大きな問題であり、早急な対策が必要である。
 ☆松原・下釜ダムには魚道がないため、小国地区の魚は孤立をしている。魚道の設置などはできないか。

【観光について】

☆ダム湖内又は津江川内を船で遊覧させたい。
 ☆ダム湖内をもっと積極的に利用したい。(水上スキー等)

【その他】

☆ダムの恩恵をうけているのは、下流ばかりで上流の室原地区は受けていない。
 ☆下流域の現状を理解してもらうためにも、上流域との交流会等が必要ではないか。
 ☆「まつばら館」「しもうけ館」を今後利用する機会があれば、利用したい。
 ☆ダム湖をもっと利用したいが、河川への降口、乗入口が少ないために利用しづらい。進入路等の整備をお願いしたい。

懇談会の写真



流域1万人だより VOL. 107

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成 17年6月10日(金)に柳川市公民館で地域代表者懇談会を開催しました！！

筑後川水系河川整備計画」策定に向けて、流域にお住まいの様々な方の筑後川に対するご意見を伺っていく「流域1万人会議」がスタートしています。

今回は6月10日(金)に柳川市公民館において、計画説明及び協力要請を行い、また筑後川に対するご意見を伺いました。これからも引き続き様々な方にヒアリングを行っていく予定です。

地域名	柳川市
1	代表者懇談会
2	住民懇談会

出席者	
国	1名
県	0名
市	2名
住民	4名

主な意見

【治水対策について】

- ☆ 昭南町のあたりでは、捨石工のせいでバランスが崩れ、パラペットが傾いている。
- ☆ 0/000の辺りは堤防をしっかり補強してくれ。

【河川管理について】

- ☆ 堤防道路をよくしてくれ。
- ☆ 上流から土砂が来ないといけない。砂利採取はさせてはいけなかった。
- ☆ 葦が無くなった。水質を浄化してくれるのであった方がいい。

【昔の筑後川についてについて】

- ☆ 昔は潮の満ち引きが船で上下流に移動できた。今はできなくなった。
- ☆ 昔はしじみ貝が沢山とれた。
- ☆ 昔はわらすぼを取りに行った。
- ☆ 大正13年は決壊して、すべてが浸かったそうだ。

【その他】

- ☆ 柳川の国営水路には沢山水が集まってくる排水がうまくいってない。もっとしっかり作ってくれないと困る。(農水省の国営事業の排水路)
- ☆ 筑後大堰が悪い。下流に来るはずの土砂が沢山溜まっているのではないか。
- ☆ 他の地区はどんな意見がでているのだろうか。当日は大川や久留米で出ている意見を聞きたい。

流域1万人だより VOL. 108

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年6月14日(火)に天瀬町出口班長さんと
天瀬地域代表者懇談会を開催しました！

筑後川水系河川整備計画」策定に向けて、流域にお住まいの様々な方の筑後川に対するご意見を伺っていく「流域1万人会議」がスタートしています。今回は6月14日(火)に天瀬町出口7公民館において、計画説明及び協力要請を行い、また筑後川に対するご意見を伺いました。これからも引き続き様々な方にヒアリングを行っていく予定です。

対象	天瀬町
----	-----

1. 代表者懇談会
2. 住民懇談会

出席者	
国	4名
県	1名
市	1名
住民	2名

主な意見

【治水対策について】

- ☆ 昔は沈み橋がよく水に浸かっていたが、ダムができてから浸からなくなった。
- ☆ 昔に比べたら、川が整備されて地区が水に浸かることが少なくなった。

【環境について】

- ☆ ダムができてゴミが流れてこなくなった。
- ☆ ダムができて、平常時は安全になったけど、水が流れないのでよどみができて臭うところがある。
- ☆ 雨が降ると、上流の採石場から泥水が流れてくる。
- ☆ 空き缶のゴミが多い。

【河川利用について】

- ☆ 昔はよく川に入って遊んでいた。今は(ダムができて)水量も少ないし、学校も泳がないように指導していて泳がなくなったが、川で泳げなくなったことに違和感がある。

【その他】

- ☆ 最近国土交通省に川沿いの道を整備してもらいよくなった。

流域1万人だより VOL. 109

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

地域名 久留米市城島町

1. 代表者懇談会
2. 住民懇談会

平成17年6月20日(月)に久留米市城島町城島総合支所にて

「筑後川の今・昔と未来を考える代表者懇談会」を開催し、

12名の住民の方から活発な意見が出されました！！

出席者

国	2名
県	0名
市町村	2名
住民	12名

主な意見

【環境について】

- ☆ 筑後川をこんなに汚くしておいて、今頃住民の意見を聞こうなんて遅すぎる。いろいろ問題が起こったから住民の意見を聞こうと方向転換したんだろう。筑後川をちゃんと見ているのか。この辺りはガタ土だらけで川が汚くなってしまった。
- ☆ 筑後大堰を作ったから、河川敷がガタ土だらけで汚くなった。
- ☆ 砂利を取ったのが悪い。
- ☆ 砂利を取ると決まった時に、反対しなかったのも悪い。

流域 1 万人だより VOL. 110

～未来の筑後川のためにあなたの声を聞かせて下さい！～

平成17年7月4日(月)に北部コミュニティセンター(日田市大山町北部地区)にて「筑後川の今・昔と未来を考える住民懇談会」を開催し、10名の住民の方から活発な意見が出されました！！

地域名 日田市大山町

1. 代表者懇談会

② 住民懇談会

出席者	
国	8名
県	2名
市	3名
住民	10名

主な意見

【治水について】

☆S28年水害で千丈橋も流失した。わら屋根の家屋が流されて行くのを目撃した。
 ☆S38年頃も28年に次ぐ出水であった。床まで水が来た。町道(コミュニティ前)も浸かった。
 ☆80km左岸付近は河原で川幅も広く水がスムーズに流れていたが、河道に盛土され家が建ち川幅が狭くなった。よって、流れてきた水が右岸側に直接当たるようになり、どんどん浸食されていっている。

【河川利用について】

☆81.6km左岸付近で多量の砂利が採取され、水の流れる区間が狭くなった。河川敷を整備してほしい。
 ☆住民が川へ近付ける環境が大切。
 ☆当北部自治会付近の河川は上流に比べ、護岸等の整備がなされていない。
 消防用の坂路まで整備されていない。必要な坂路は手出しで整備している。
 ☆小学生が魚を獲っても漁協が注意している。川や魚への興味がそがれる。

【環境対策について】

☆81/600は砂利を採りすぎて生態が壊れている。
 ☆80k付近の内カーブ(左岸側)は、昔河原だった。
 ☆下水道等の普及率を高めるべきだ。
 ☆大山はダム直下なのに、川が死んでしまっている。川の魚が泥臭い。
 人口を抑制して、都市に水をやらないでいいようにするとか対策が必要。
 ☆整備するところと自然を残すところを、ある程度区分けしたほうが良い。残すべきところも残らない。
 ☆川の水が近頃ドブ臭い気がする。ダムの存在のせいではないか。上流から流れてくる水が汚いのか？
 下流に住んでいる人のために少しでもきれいな水を流すようにしたいのだが、もっと上流からの水が汚いのであればどうしようもない。昔は川の水を直接飲んでいたので。

【河川管理について】

☆藪になっているところは、ゴミ捨て場などになっていて汚い。付近で不法投棄が多い。
 整備をしてなく藪になっているのが原因では。風景が良いのに残念だ。条例等を作って規制したほうが良い。
 ☆住民運動でゴミ処理しているが、ゴミの量が多く追いつかない。
 ☆昔は変なゴミはなく、よくゴミ拾いをしていた。今は水に溶けないゴミが多い。
 ☆ヨシが繁茂している箇所を伐採してほしい。
 ☆今はダムがあるとは言え、S28年規模の降雨があれば降った雨が一気に流出してくる恐れがある。
 河川だけでなく山も含めて管理するべきである。

【利水について】

☆水量が少ない。大山ダムの直下にあって水量がない。

【その他】

☆大山川再生計画(H11年8月)にしたがって整備してもらいたい。
 ☆川は漁協や国交省のものではない。地域の川は、共有の財産であり地域の声を聞きながら作っていくものだ。
 昔はゴミも自分たちで拾っていた。川から人々が遠ざかったことで関心がなくなってきた。
 ☆ここまでゴミ問題と水質が深刻になると、流域で条例を作り規制するべき。

懇談会の写真

